

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】令和4年10月4日(2022.10.4)

【国際公開番号】WO2020/123046
 【公表番号】特表2022-511548(P2022-511548A)
 【公表日】令和4年1月31日(2022.1.31)
 【年通号数】公開公報(特許)2022-017
 【出願番号】特願2021-532205(P2021-532205)
 【国際特許分類】

10

H 0 4 W 1 6 / 2 8 (2 0 0 9 . 0 1)
H 0 4 W 1 6 / 1 4 (2 0 0 9 . 0 1)
H 0 4 W 7 2 / 0 4 (2 0 0 9 . 0 1)
H 0 4 W 7 2 / 1 2 (2 0 0 9 . 0 1)
H 0 4 B 7 / 0 6 (2 0 0 6 . 0 1)
H 0 4 B 7 / 0 8 (2 0 0 6 . 0 1)
H 0 4 L 2 7 / 2 6 (2 0 0 6 . 0 1)

【F I】

H 0 4 W 1 6 / 2 8
 H 0 4 W 1 6 / 1 4
 H 0 4 W 7 2 / 0 4 1 3 1
 H 0 4 W 7 2 / 0 4 1 3 6
 H 0 4 W 7 2 / 1 2 1 5 0
 H 0 4 B 7 / 0 6 9 6 0
 H 0 4 B 7 / 0 8 8 1 0
 H 0 4 L 2 7 / 2 6 1 0 0

20

【手続補正書】
 【提出日】令和4年9月26日(2022.9.26)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更

30

【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項1】

ユーザ機器(UE)におけるワイヤレス通信の方法において、
 チャンネル占有時間(COT)に対応するインジケーションを基地局から受信することと、
ここにおいて、前記インジケーションは、デフォルトビームを決定するための、制御リ
ソースセット(CORESET)のサブセット、擬似コロケーション(QCL)仮定のサブ
セット、アップリンクリソースのサブセット、または、空間関連のサブセット、のうち
の少なくとも1つに対するものである。

40

前記インジケーションに基づいて、前記COT間に使用するための、前記基地局からの
 前記デフォルトビームを決定することと、

前記デフォルトビームを使用して、送信を送信または受信することと、を備える方法。

【請求項2】

前記デフォルトビームは、前記CORESETのセットまたは前記QCL仮定のセット
 の中からの最小のCORESET識別子に基づいて選択されているデフォルト受信ビーム
 を備える請求項1記載の方法。

【請求項3】

50

前記CORESETのセット中に含まれていないCORESETに対して、前記UEは、前記CORESETのセットまたは前記QCL仮定のセットの中からの最小のCORESET識別子に基づいて、前記デフォルトビームを決定する請求項1記載の方法。

【請求項4】

前記デフォルトビームは、前記デフォルトビームを決定するための、前記アップリンクリソースのセットまたは前記空間関連のセットの前記インジケーションに基づいて選択されているデフォルト送信ビームを備える請求項1記載の方法。

【請求項5】

前記アップリンクリソースのセットは、サウンディング基準信号、アップリンク制御チャンネル、または、アップリンクデータチャンネル、のうちの少なくとも1つに対応する請求項4記載の方法。

10

【請求項6】

前記デフォルトビームを決定するための前記空間関連のセットは、前記UEからのアップリンク送信に対する、サウンディング基準信号、アップリンク制御チャンネル、または、アップリンクデータチャンネル、のうちの少なくとも1つを選択するための空間関連を備える請求項4記載の方法。

【請求項7】

前記インジケーションは、第1のアップリンクチャンネルに対するアップリンクリソースを備え、前記UEは、前記第1のアップリンクチャンネルに対して使用されるビームに基づいて、第2のアップリンクチャンネルに対する前記デフォルトビームを決定する請求項4記載の方法。

20

【請求項8】

ユーザ機器(UE)におけるワイヤレス通信のための装置において、メモリと、

前記メモリに結合されている少なくとも1つのプロセッサとを具備し、前記少なくとも1つのプロセッサは、

チャンネル占有時間(COT)に対応するインジケーションを基地局から受信することと、ここにおいて、前記インジケーションは、デフォルトビームを決定するための、制御リソースセット(CORESET)のサブセット、擬似コロケーション(QCL)仮定のサブセット、アップリンクリソースのサブセット、または、空間関連のサブセット、のうちの少なくとも1つに対するものである、

30

前記インジケーションに基づいて、前記COT間に使用するための、前記基地局からの前記デフォルトビームを決定することと、

前記デフォルトビームを使用して、送信を送信または受信することと、を行うように構成されている装置。

【請求項9】

基地局におけるワイヤレス通信の方法において、

デフォルトビームを決定するための、制御リソースセット(CORESET)のセット、擬似コロケーション(QCL)仮定のセット、アップリンクリソースのセット、または、空間関連のセット、のサブセットを選択することと、

40

前記選択されたサブセットのインジケーションをUEに送ることと、前記インジケーションは、チャンネル占有時間(COT)において使用するための前記デフォルトビームを決定する際に使用するためのものである、

前記デフォルトビームに基づいて、送信を送信または受信することと、を備える方法。

【請求項10】

前記インジケーションは、前記CORESETのセットまたは前記QCL仮定のセットの前記サブセットを示し、前記デフォルトビームは、デフォルト受信ビームである請求項9記載の方法。

【請求項11】

前記インジケーションは、前記デフォルトビームを決定するための、前記アップリンク

50

リソースのセットまたは前記空間関連のセットの前記サブセットを示し、前記デフォルトビームは、デフォルト送信ビームを備える請求項 9 記載の方法。

【請求項 1 2】

前記アップリンクリソースのセットは、サウンディング基準信号、アップリンク制御チャンネル、または、アップリンクデータチャンネル、のうちの少なくとも 1 つを備える請求項 9 記載の方法。

【請求項 1 3】

前記デフォルトビームを決定するための前記空間関連のセットは、サウンディング基準信号、アップリンク制御チャンネル、または、アップリンクデータチャンネル、のうちの少なくとも 1 つを選択するための空間関連を備える請求項 9 記載の方法。

10

【請求項 1 4】

前記インジケーションは、第 1 のアップリンクチャンネルに対するアップリンクリソースを備え、第 2 のアップリンクチャンネルに対する前記デフォルトビームは、前記第 1 のアップリンクチャンネルに対して使用されるビームに基づいて示される請求項 9 記載の方法。

【請求項 1 5】

基地局におけるワイヤレス通信のための装置において、メモリと、

前記メモリに結合されている少なくとも 1 つのプロセッサとを具備し、

前記少なくとも 1 つのプロセッサは、

デフォルトビームを決定するための、制御リソースセット (CORESET) のセット、擬似コロケーション (QCL) 仮定のセット、アップリンクリソースのセット、または、空間関連のセット、のサブセットを選択することと、

20

前記選択されたサブセットのインジケーションをユーザ機器 (UE) に送ることと、前記インジケーションは、チャンネル占有時間 (COT) において使用するための前記デフォルトビームを決定するために使用するものである、

前記デフォルトビームに基づいて、送信を送信または受信することと、を行うように構成されている装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0076

30

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0076】

[0087]

先の説明は、当業者がここで説明したさまざまな態様を実施できるようにするために提供している。これらの態様へのさまざまな修正は、当業者にとって容易に明らかとなり、ここで規定している包括的な原理を他の態様に適用してもよい。したがって、ここで示している態様に限定されることを特許請求の範囲は意図しておらず、しかしながら、特許請求の範囲の文言と一致するすべての範囲が与えられるべきであり、単数形での要素への参照は、特にそのように述べられていない限り「1つおよび1つのみ」を意味するように意図されず、むしろ「1つ以上の」を意味するように意図されている。ワード「例示的な」は、「例、事例、または、例示として役割を果たすこと」を意味するようにここで使用される。「例示的」として、ここで説明するいずれの態様も、他の態様と比較して、必ずしも好ましいものとして、または、有利なものとして解釈すべきではない。特にそうではないことが述べられていない限り、用語「いくつかの」は1つ以上を指す。「A、B、または、C、のうちの少なくとも1つ」、「A、B、または、C、のうちの1つ以上」、「A、B、および、C、のうちの少なくとも1つ」、「A、B、および、C、のうちの1つ以上」、および、「A、B、C、または、これらの任意の組み合わせ」のような組み合わせは、A、B、および/または、Cの任意の組み合わせを含み、複数のA、複数のB、または、複数のCを含むことができる。特に、「A、B、または、C、のうちの少なくとも1

40

50

つ」、「A、B、または、Cのうちの一つ以上」、「A、B、および、C、のうち少なくとも一つ」、「A、B、および、C、のうちの一つ以上」、および、「A、B、C、または、これらの任意の組み合わせ」のような組み合わせは、Aのみ、Bのみ、Cのみ、AとB、AとC、BとC、または、AとBとCであることができ、ここで、任意のこのような組み合わせは、A、B、または、Cのうちの一つ以上のメンバーを含むことができる。当業者に知られている、あるいは後に知られることになる本開示全体に渡って説明されているさまざまな態様の要素に対するすべての構造的および機能的な均等物は、参照によってここに明確に組み込まれ、特許請求の範囲によって包含されるように意図されている。さらに、ここで開示したものは、このような開示が、特許請求の範囲中に明示的に記載されているか否かにかかわらず、公共に捧げられることを意図していない。ワード「モジュール」、「メカニズム」、「要素」、「デバイス」、および、これらに類するものは、ワード「手段」に置き換えられないかもしれない。このようなことから、要素がフレーズ「のための手段」を使用して明示的に記載されない限り、どの請求項の要素もミーンズプラスファンクションとして解釈すべきではない。

10

以下に、本願の出願当初の特許請求の範囲に記載された発明を付記する。

〔C1〕

ユーザ機器（UE）におけるワイヤレス通信の方法において、

チャンネル占有時間（COT）に対応するインジケーションを基地局から受信し、前記インジケーションは、デフォルトビームを決定するための、制御リソースセット（CORESET）のセット、擬似コロケーション（QCL）仮定のセット、アップリンクリソースのセット、または、空間関連のセット、のうちの一つ以上に対するものであることと、

20

前記インジケーションに基づいて、前記COT間に使用するための、前記基地局からの前記デフォルトビームを決定することと、

前記デフォルトビームを使用して、送信を送信または受信することを含む方法。

〔C2〕

前記デフォルトビームは、前記CORESETのセットまたは前記QCL仮定のセットの中からの最小のCORESET識別子（ID）に基づいて選択されているデフォルト受信ビームを含むC1記載の方法。

30

〔C3〕

前記CORESETのセット中に含まれていないCORESETに対して、前記UEは、前記CORESETのセットまたは前記QCL仮定のセットの中からの最小のCORESET識別子（ID）に基づいて、前記デフォルトビームを決定するC1記載の方法。

〔C4〕

前記デフォルトビームは、前記デフォルトビームを決定するための、前記アップリンクリソースのセットまたは前記空間関連のセットの前記インジケーションに基づいて選択されているデフォルト送信ビームを含むC1記載の方法。

〔C5〕

前記アップリンクリソースのセットは、サウンディング基準信号（SSS）、アップリンク制御チャンネル、または、アップリンクデータチャンネル、のうちの一つ以上に対応するC4記載の方法。

40

〔C6〕

前記デフォルトビームを決定するための前記空間関連のセットは、前記UEからのアップリンク送信に対する、サウンディング基準信号（SSS）、アップリンク制御チャンネル、または、アップリンクデータチャンネル、のうちの一つ以上を選択するための空間関連を含むC4記載の方法。

〔C7〕

前記インジケーションは、第1のアップリンクチャンネルに対するアップリンクリソースを含み、前記UEは、前記第1のアップリンクチャンネルに対して使用されるビームに基づいて、第2のアップリンクチャンネルに対する前記デフォルトビームを決定するC4記載の

50

方法。

[C 8]

ユーザ機器 (U E) におけるワイヤレス通信のための装置において、
メモリと、

前記メモリに結合されている少なくとも1つのプロセッサとを具備し、

前記少なくとも1つのプロセッサは、

チャンネル占有時間 (C O T) に対応するインジケーションを基地局から受信し、前記インジケーションは、デフォルトビームを決定するための、制御リソースセット (C O R E S E T) のセット、擬似コロケーション (Q C L) 仮定のセット、アップリンクリソースのセット、または、空間関連のセット、のうちの少なくとも1つに対するものであるようにと、

10

前記インジケーションに基づいて、前記 C O T 間に使用するための、前記基地局からの前記デフォルトビームを決定するようにと、

前記デフォルトビームを使用して、送信を送信または受信するように構成されている装置。

[C 9]

前記デフォルトビームは、前記 C O R E S E T のセットまたは前記 Q C L 仮定のセットの中からの最小の C O R E S E T 識別子 (I D) に基づいて選択されているデフォルト受信ビームを含む C 8 記載の装置。

[C 1 0]

前記 C O R E S E T のセットに含まれていない C O R E S E T に対して、前記 U E は、前記 C O R E S E T のセットまたは前記 Q C L 仮定のセットの中からの最小の C O R E S E T 識別子 (I D) に基づいて、前記デフォルトビームを決定する C 8 記載の装置。

20

[C 1 1]

前記デフォルトビームは、前記デフォルトビームを決定するための、前記アップリンクリソースのセットまたは前記空間関連のセットの前記インジケーションに基づいて選択されているデフォルト送信ビームを含む C 8 記載の装置。

[C 1 2]

前記アップリンクリソースのセットは、サウンディング基準信号 (S R S)、アップリンク制御チャンネル、または、アップリンクデータチャンネル、のうちの少なくとも1つに対応する C 1 1 記載の装置。

30

[C 1 3]

前記デフォルトビームを決定するための前記空間関連のセットは、前記 U E からのアップリンク送信に対する、サウンディング基準信号 (S R S)、アップリンク制御チャンネル、または、アップリンクデータチャンネル、のうちの少なくとも1つを選択するための空間関連を含む C 1 1 記載の装置。

[C 1 4]

前記インジケーションは、第1のアップリンクチャンネルに対するアップリンクリソースを含み、前記 U E は、前記第1のアップリンクチャンネルに対して使用されるビームに基づいて、第2のアップリンクチャンネルに対する前記デフォルトビームを決定する C 1 1 記載の装置。

40

[C 1 5]

基地局におけるワイヤレス通信の方法において、

デフォルトビームを決定するための、制御リソースセット (C O R E S E T) のセット、擬似コロケーション (Q C L) 仮定のセット、アップリンクリソースのセット、または、空間関連のセット、のうちの少なくとも1つのインジケーションを U E に送り、前記インジケーションは、チャンネル占有時間 (C O T) において使用するための前記デフォルトビームを決定する際に使用するものであることと、

前記デフォルトビームに基づいて、送信を送信または受信することを含む方法。

[C 1 6]

50

前記インジケーションは、前記CORESETのセットを示し、前記デフォルトビームは、デフォルト受信ビームであるC15記載の方法。

[C17]

前記インジケーションは、前記QCL仮定のセットを示し、前記デフォルトビームは、デフォルト受信ビームであるC15記載の方法。

[C18]

前記インジケーションは、前記アップリンクリソースのセットを示し、前記デフォルトビームは、デフォルト送信ビームを含むC15記載の方法。

[C19]

前記アップリンクリソースのセットは、サウンディング基準信号(SRS)、アップリンク制御チャネル、または、アップリンクデータチャネル、のうちの少なくとも1つを含むC18記載の方法。

[C20]

前記インジケーションは、前記デフォルトビームを決定するための前記空間関連のセットを示し、前記デフォルトビームは、デフォルト送信ビームを含むC15記載の方法。

[C21]

前記デフォルトビームを決定するための前記空間関連のセットは、サウンディング基準信号(SRS)、アップリンク制御チャネル、または、アップリンクデータチャネル、のうちの少なくとも1つを選択するための空間関連を含むC20記載の方法。

[C22]

前記インジケーションは、第1のアップリンクチャネルに対するアップリンクリソースを含み、第2のアップリンクチャネルに対する前記デフォルトビームは、前記第1のアップリンクチャネルに対して使用されるビームに基づいて示されるC15記載の方法。

[C23]

基地局におけるワイヤレス通信のための装置において、メモリと、

前記メモリに結合されている少なくとも1つのプロセッサとを具備し、

前記少なくとも1つのプロセッサは、

デフォルトビームを決定するための、制御リソースセット(CORESET)のセット、擬似コロケーション(QCL)仮定のセット、アップリンクリソースのセット、または、空間関連のセット、のうちの少なくとも1つのインジケーションをユーザ機器(UE)に送り、前記インジケーションは、チャネル占有時間(COT)において使用するための前記デフォルトビームを決定するために使用するものであるようにと、

前記デフォルトビームに基づいて、送信を送信または受信するように構成されている装置。

[C24]

前記インジケーションは、前記CORESETのセットを示し、前記デフォルトビームは、デフォルト受信ビームであるC23記載の装置。

[C25]

前記インジケーションは、前記QCL仮定のセットを示し、前記デフォルトビームは、デフォルト受信ビームであるC23記載の装置。

[C26]

前記インジケーションは、前記アップリンクリソースのセットを示し、前記デフォルトビームは、デフォルト送信ビームを含むC23記載の装置。

[C27]

前記アップリンクリソースのセットは、サウンディング基準信号(SRS)、アップリンク制御チャネル、または、アップリンクデータチャネル、のうちの少なくとも1つを含むC26記載の装置。

[C28]

前記インジケーションは、前記デフォルトビームを決定するための前記空間関連のセッ

トを示し、前記デフォルトビームは、デフォルト送信ビームを含む C 2 3 記載の装置。

[C 2 9]

前記デフォルトビームを決定するための前記空間関連のセットは、サウンディング基準信号 (S R S)、アップリンク制御チャネル、または、アップリンクデータチャネル、のうちの少なくとも 1 つを選択するための空間関連を含む C 2 8 記載の装置。

[C 3 0]

前記インジケーションは、第 1 のアップリンクチャネルに対するアップリンクリソースを含み、第 2 のアップリンクチャネルに対する前記デフォルトビームは、前記第 1 のアップリンクチャネルに対して使用されるビームに基づいて示される C 2 3 記載の装置。

10

20

30

40

50